



GILLETTE MIND

Ferdinando Frega — Nando the Scribe

GILLETTEの思考

これはいつもの投稿ではない。世界へ送り出さずにいられなくなる、いつもの通信でもない。人の人生に刻まれて残る、あの瞬間のひとつだ。

はじめて書くことを始めたとき、私はまだ3歳だった。ペンも鉛筆もまだ思うように操れなかったが、最初にか描けたのは三角形だった。

父は驚いた。母は偶然のせいにした — もう一度やらせてみると、だんだん小さくなっていったが、いつも三角形だった。

大きくなるあいだ、それが何を意味するのか、誰も説明してくれなかった。ある日、カトリックの寄宿学校で、そのなかにひとつの祈りが宿っていると分かるまでは。父と子と聖霊の御名において。

それは完全だった — そしていまも完全だ。二つ以上の三角形を合わせれば四角形になる。四角形こそ完全な幾何学図形だという考えは、一瞬にして崩れた。疑いの影もなく。

そしてGilletteで過ごした長い年月、どの会議でも、問題を四角にしよう、と言った者はひとりもない。代わりに聞こえてきたのは — そしてそれは正しかった — こうだ。状況を三角にしよう。弱いところ、強いところ、そして改善に値するところを見きわめよう。

今日、私の三角形はGilletteサーガの結びである。目標としてではなく、計画としてでもなく — 書くことの本能として、そして深い敬意を示すただひとつの行為として。

読みに来てくれるすべての人へ。少しずつ。決して全部を一度にではなく。さもないと、頭がうまく濾過してくれない。

旅を楽しんでほしい。

どういたしまして。

ナンド